Tottori Prefectural Newsletter

とっとり県政だより

2021（令和3）年12月号　通巻740号　毎月1日発行

2021

日本海を一望できるコワーキングスペース「TORICO」（大山町富長）。
地域の内と外をつなぐ場所として、ワーケーションの推進に取り組んでいる

目次

P2　特集
“自由に緩く”で
地域に活力
～多様な形でつながる「関係人口」～

P5・6　県政トピックス
- 障がい者芸術・文化作品展を開催
- コロナワクチンの3回目接種
- 産廃計画地周辺の地下水調査

飲酒運転は しない、させない、許さない！

飲酒運転は、重大な交通事故に直結する極めて悪質・危険な犯罪です。アルコールは視力や判断力の低下、平衡感覚の乱れ、操作の遅れなど、運転能力に深刻な影響を及ぼします。「自分は大丈夫」という軽率な考えは、取り返しのつかない悲劇を招きかねません。
年末年始は飲酒の機会が増える時期。一人一人が強い意志を持って飲酒運転を根絶しましょう。

問 県警察本部交通企画課
☎F 0857-23-0110
https://www.pref.tottori.lg.jp/34094.htm

DATA　県人口／549,002人〔男 262,292人、女 286,710人〕
世帯数／219,915世帯（2021年10月1日現在推計）

“自由に緩く”で地域に活力

多様な形でつながる「関係人口」

地域に暮らす「定住人口」でもなく、観光で訪れる「交流人口」でもなく、多様な形で地域と関わり続ける「関係人口」は、地域活性化の鍵を握る存在。自由で柔軟な働き方を通して、鳥取県の関係人口を広げる取り組みが進んでいます。

多様に 継続的に

「関係人口」とは、地縁や仕事、趣味や社会活動など、さまざまな形で継続的に地域と関わりを持つ人のこと。こうした人々は地域活性化の契機となる新しい変化や刺激をもたらし、地域づくりの一端を担うことが期待されています。

一方、コロナ禍ではICTを活用したリモートワークが急速に普及。感染対策や危機管理の観点に加え、場所や形に縛られない自由な働き方への関心が一層高まりました。このような変化を受け、県では「ワーケーション」や「副業」といった柔軟なワークスタイルを通じて都市部人材と新しいつながりを作る取り組みを進めています。

労働と旅行を同時に

work（ワーク）（仕事）とvacation（バケーション）（休暇）を組み合わせた「ワーケーション」は、観光地などの非日常の場所でリモートワークを行いつつ休暇を楽しむ新しいワークスタイル。近年では、企業の研修や社会貢献の機会としても注目されています。

子どもの世界 広げる出会いを

ゲストハウスてま里（南部町）
代表
井上 可奈子さん

大きな古民家を改装して作られた「てま里」。ゲストハウスと呼ばれる素泊まりの宿泊施設とカフェ、地域交流スペースが一体となった施設には、いつもさまざまな人が行き交っています。ゲストハウスを運営する井上可奈子さんが目指すのは、「子どもがいろいろな人に出会える場所を作る」こと。地域の大人や旅行者など、多様な人々と触れ合うことで、子どもの世界や可能性を広げたい思いがあります。

ファミリーワーケーションも、新たな出会いにつながるきっかけの一つ。山遊びや農業体験など、地域ぐるみで楽しい体験イベントのアイデアを出し合っています。「子どもの頃の原体験の影響は大きい。旅の思い出を通じて、鳥取に愛着を感じる人が増えていくといいですね」。また、こうした取り組みは、高齢化が進む地域の活性化にもつながっているといいます。「『子どもが来るとうれしい』と言って、喜んで協力してくれる地域の方に支えてもらっています。若い人にも『てま里みたいな活動をやってみたい』と思ってもらえるとうれしいです」。

コロナ禍で運営が難しい時期も続きましたが、「今後はたくさんの旅行者に地元の暮らしや文化に親しむ機会を提供していきたい」と語る井上さん。国や地域、世代を超えた多様なつながりを育む交流拠点として、さらににぎわいあふれる場所となっていくことを目指します。

ファミリーワーケーションでタケノコ掘りを体験

てま里では英会話教室も運営。
コロナ禍以前は外国人旅行者とも交流

問 県庁ふるさと人口政策課
☎0857・26・7128 F 0857・26・8196
✉jinkouseisaku@pref.tottori.lg.jp

「とっとり副業兼業プロジェクト」に関すること

問 県立ハローワーク・とっとりプロフェッショナル人材戦略拠点
（鳥取市東品治町 JR鳥取駅構内）
☎0857-30-6720 F 0857-30-6725
http://www.tori-pro.jp

「仕事も休暇もどっちつかずになりそう」と思われがちですが、民間企業の実証実験では▽心身のストレスが軽減される▽仕事のパフォーマンスが向上する▽プライベートとのメリハリが促進される、という結果に。仕事を組み合わせることで長期休暇の取得が促進され、ワークライフバランスが向上する効果も期待されます。

また、ワーケーションは滞在先の地方にとっても大きなチャンス。宿泊や飲食などの直接的な経済効果はもちろん、人や企業の交流が地域にさまざまな発展・成長の機会を生み出す可能性があるほか、将来的な移住・二地域居住（※1）のきっかけづくりとしても有望です。

大都市とのアクセスもよく、雄大な自然や観光地、都市機能がコンパクトにまとまった鳥取県は、ワーケーションの適地。県では、ワーケーションと家族旅行を組み合わせる「ファミリーワーケーション」を推進するなど、ポストコロナの時代に向けた豊かな働き方を提案しています。

（※1）二地域居住＝主な生活拠点とは別の特定の地域に生活拠点を設ける暮らし方

働き方変え人生豊かに

「働く」を通じたつながりには、都市部ビジネス人材を副業・兼業で受け入れる方法もあります。海外進出やIT化といったビジネス戦略の展開に当たり人材不足に悩む県内企業。一方、都市部の拠点はそのままに、これまでの経験やスキルを地方で生かしてみたいと望むビジネス人材。県は「とっとり副業兼業プロジェクト」として、このようなニーズのマッチングに取り組んでいます。今年度はこれまでに137件の人材募集に対して、応募は何と2000人以上。全国から大きな反響を呼んでいます。

また、新たな出会い、やりがいを求めて鳥取県との関わりを望む人も少なくありません。報酬を得る仕事ばかりではなく、ボランティアやプロボノ(※2)など、多様な関わり方ができる取り組みが進んでいます。

働き方や生き方がもっと自由になれば、人生はより彩り豊かなものとなり、多様な交流の広がりが社会に新しい価値や活力を生み出していきます。柔軟な働き方を通じた関係人口の拡大は、人と地域のたくさんの幸せにつながっています。

副業人材の活用でファン層拡大

山陰松島遊覧株式会社(岩美町)
代表取締役
川口(かわぐち) 博樹(ひろき)さん

川口さん(左)と担当の若手社員の皆さん

「山陰の松島」と呼ばれる絶景。抜群の透明度を誇る美しい海。岩美町浦富(うらどめ)海岸で遊覧船を運航する山陰松島遊覧は、地域の魅力を多くの人に伝えようとSNSの活用に明るい副業人材を募集しました。

タッグを組んだのは、都内で観光事業に携わる佐藤浩一郎さんです。佐藤さんは若手社員と週1回オンラインミーティングを行い、検索されやすいウェブサイトの秘訣(ひけつ)や興味を引く動画作りなど、さまざまなテクニックを伝授。プロのアドバイスを受けてツイッターのフォロワー数は1.5倍に増加し、動画を閲覧してくれるファンの存在も着実に広がりました。

代表の川口博樹さんは「副業という形で高度なスキルを持つ人材と関わりが持てたのは本当に良かった」と笑顔で語ります。SNSに投稿するメッセージや動画は、企画から制作、編集まで全て社員の手によるもの。浦富海岸の魅力を広く発信すると同時に、若手社員のアイデアや能力を引き出し、成功体験を積み重ねていく機会にもなっています。

都内企業で観光プロデュース業などに従事する佐藤浩一郎さん

鳥取といえば砂丘のイメージでしたが、地元企業と関わることで、海や自然、おいしい海鮮など、たくさんの魅力を知りました。実際に鳥取を訪れたことで、通常の仕事以上に親近感を持って取り組んでいます。同じ地元からの目線に立ち、いかに鳥取の魅力を外へ伝えるかを心掛けています。

鳥取とつながろう!「ふるさと来LOVE(クラブ)とっとり」

ふるさと来LOVEとっとり furusato club tottori

鳥取を愛し、鳥取とさまざまな形でつながる人々のファンクラブ「ふるさと来LOVEとっとり」。メンバーには県の情報誌や観光パスポートの送付、航空運賃の優待などの特典があります。年会費は無料。お知り合いの鳥取ファンへ、ぜひご案内ください。

https://www.pref.tottori.lg.jp/298555.htm

(※2)プロボノ= ラテン語で「公共善のために」を意味する「pro bono publico」の略。各分野の専門家が職業上のスキルや知識を生かして行う社会貢献活動

個性輝く力作、集めて披露 ～障がい者芸術・文化作品展を開催～

鳥取県障がい者芸術・文化作品展「あいサポート・アートとっとり展」を12月から来年1月にかけて開催します。感性と表現力豊かな力作の数々をご覧ください。

あいサポート・アートとっとり展は、県内の障がいのある人たちが制作した絵画や4コマ漫画、詩などの個性輝く作品を一堂に集めた展覧会。障がい者アーティストの活動を披露する場として、2015年から開催し、昨年は419点の作品を展示しました。

文化芸術は、障がいの有無にかかわりなく私たちに感動や驚き、新たな発見を与えてくれます。県は、障がいのある人の作品発表の機会を拡充し、皆さんにより身近に感じてもらおうと、19年に「鳥取県はーとふるアートギャラリー認定制度」（下欄参照）を創設しました。県内4カ所のギャラリーで、アート作品を気軽に楽しめます。

あいサポート・アートとっとり展

県内3カ所で開催します。3会場とも入場無料です。

○本展
日 12月4日(土)～12日(日)午前10時～午後6時
所 米子市美術館（米子市中町）

○中部巡回展（受賞作品と中部出展作品のみ展示）
日 2022年1月7日(金)～13日(木)午前9時～午後5時
所 県立倉吉未来中心（倉吉市駄経寺町）

○東部巡回展
日 22年1月21日(金)～30日(日)午前9時～午後5時
所 県立博物館（鳥取市東町）

詳細はウェブページをご確認ください。
https://aisupportten.jp/

令和2年度美術部門（絵画）最優秀賞展示作品
木村広美さん「花」

身近で気軽にアートを鑑賞

「鳥取県はーとふるアートギャラリー認定制度」は、障がいのある人のアート作品が展示されている施設を県のギャラリーとして認定する制度。10月末時点で認定されている4つのギャラリーが合同で作品展を開催します。入場無料です。

●合同作品展「はーとをふるわせて」
日 12月11日(土)～2022年1月16日(日)
（水曜日・年末年始は休館）
午前10時～午後4時（土日祝は午後5時まで）
所 くらよしアートミュージアム無心（むしん）（倉吉市魚町）
問 あいサポート・アートセンター
☎0858-33-5151 F 0858-33-4114
https://art-infocenter.jimdofree.com/

認定ギャラリーMAP（マップ）

①ギャラリーからふる（鳥取市元町）
開館日／月曜日～土曜日　午前10時～午後5時
問 一般社団法人アートスペースからふる
☎F 0857-35-0191
https://art-colorful.com/

②もみの木アートギャラリー（米子市富益町）
開館日／月曜日～金曜日　午前10時～午後4時
問 社会福祉法人もみの木福祉会
☎0859-28-8470 F 0859-28-8899
https://www.mominokifukushikai.jp/

③あかりアートギャラリー（米子市皆生温泉）
開館日／火曜日～土曜日　午前11時～午後3時
問 特定非営利活動法人あかり広場
☎F 0859-35-0505
https://akari-hiroba.jp/

④ごっつ ええがなぁ アートギャラリー（鳥取市用瀬（もちがせ）町）
開館日／月・木・金曜日　午前10時～午後3時
（金曜日は午後5時まで）
問 特定非営利活動法人十人十色
☎0858-87-3770 F 0858-87-2435
http://juuninntoiro.jp/

問 県庁障がい福祉課　☎0857-26-7678　F 0857-26-8136
✉ shougaifukushi@pref.tottori.lg.jp

問 問い合わせ先　申 申込先　☎ 電話　F ファクシミリ　✉ メールアドレス

免疫高めて有効性を維持 ～コロナワクチンの3回目接種～

新型コロナワクチンの追加接種（3回目の接種）の実施が決定されました。1・2回目で先行接種した医療従事者から順に、開始される見込みです。

早期にワクチン接種が行われた諸外国では、時間の経過や変異株によって、ワクチンの有効性や体の免疫反応を引き起こす力が低下することが報告されており、一部の国では既に追加接種を実施。国内で接種されている3つのワクチンは、いずれも3回目の接種で中和抗体価（※）が増加するデータが示されています。

一方、心配されるのが接種による副反応。ファイザー社とアストラゼネカ社は1・2回目と同程度か低い頻度、モデルナ社は「許容できる範囲」と報告しています。

3回目接種の詳細は、科学的知見に基づいて国が決定。最新情報は随時、新聞やウェブページでお知らせします。

3回目接種の効果

各製薬会社は、3回目の接種で中和抗体価が増加すると報告しています。

製薬会社	効果
ファイザー社	●デルタ株に関して、3回目接種の1カ月後の中和抗体価が、2回目接種から1カ月後と比較して55歳以下で5倍、65歳から85歳で11倍以上上昇。
モデルナ社	●デルタ株に関して、3回目接種の2週間後の中和抗体価が、2回目接種から6カ月以降と比較して約42倍に増加。
アストラゼネカ社	●3回目接種後に、変異株に対する中和抗体価が、2回目接種後より増加。

（出典）厚生労働省「第24回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会」資料1

問 県庁新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム
☎0857-26-7976 F0857-26-8168

ワクチンの副反応、効果などの専門的な相談
新型コロナワクチン相談センター
（午前9時～午後5時15分）
☎0120-000-406 F0857-50-1033
https://www.pref.tottori.lg.jp/corona-vaccine/

※血液中に含まれている中和抗体（ウイルスを失活させる作用があるもの）の量

検証重ねて再現性を向上 ～産廃計画地周辺の地下水調査～

米子市淀江町に計画されている産業廃棄物管理型最終処分場について、第6回地下水等調査会が9月25日に開催されました。

会議では▽水理地質構造（※1）を解析した結果、調査区域の3つの帯水層（※2）にそれぞれの流れの向きがあると推測されること▽これまでの調査を基に構築したシミュレーションモデルで水の流れの再現解析を実施したこと▽解析結果と実測値の乖離（かい）を検証し、再現性を向上させていくことなどが報告されました。

委員からは「地下水の実際の流れや現象を解明するには、現地調査（観測）の結果だけでは限界があり、シミュレーションに委ねる必要がある」との意見が出されました。

今後、シミュレーションモデルの再現性を高めた上で、地下水の流れを明らかにしていきます。次回調査会は12月ごろの予定です。

地下水位から流れを解析

地下水位の等高線（コンター）図によると、福井水源地の供給源である第3帯水層では、計画地と淀江平野の地下水は、どちらも南東から北西方向に流れていると推測されます。地下水の流れは、最終的にシミュレーションで把握します。会議資料や議事録などの詳細はウェブページをご確認ください。

問 県庁淀江産業廃棄物処理施設計画審査室
☎0857-26-7498 F0857-26-8189
https://www.pref.tottori.lg.jp/sanpai/

※1 地下水の分布を含む地質構造　※2 地下水が蓄えられている地層。区域内には地表から順に第1～第3の帯水層が広がっている

読者の声（10月号の意見・感想から）

●特集の写真を見て、心が晴れやかになりました。鳥取県に住んでいるのでキャンプにチャレンジしたいです。（30代）

●子どもがアウトドアを楽しめる年齢になり、情報を探す毎日。特集で「とりキャン」を知ることができてうれしかったです。（40代）

●入江聖奈（いりえせな）選手の好きなことを極めていく人生がすてき。私も年齢に負けず、大好きなスポーツを続けていこうと思います。（60代）

●県政トピックスの「ブロック塀の点検ポイント」が興味深かった。わが家のブロック塀を家族とチェックしたいです。（20代）

●「もったいない食品ロス」の記事を読んで、孫と冷蔵庫の中を点検しました。人ごとではないと反省しました。（60代）

10月号には1,265人からご意見をいただきました。ありがとうございます。これからもご意見、ご感想をお待ちしています。

県産品プレゼント

応募締め切り　12月20日（月）必着

鳥取和牛オレイン55 サイコロステーキ600g【5名】

やわらかくて口溶けがよく、肉汁がジュワっと広がる鳥取和牛肉。食べやすい一口サイズでお楽しみください。（写真は300g）

問 有限会社ミートハウスしょうじ（倉吉市清谷）
☎0858-26-5529 F0858-26-2983

応募方法 クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢と「県政だより」を読んだ感想・意見を書き、次のいずれかの方法でご応募ください。

※当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。はがきなどに書かれた個人情報、感想・意見は、プレゼントの発送と「県政だより」記事作成の参考として使用し、これらの目的以外には使用しません。

●はがき　〒680-8570 鳥取県広報課「県産品プレゼント」
●電子メール　dayorip@pref.tottori.lg.jp
●県ウェブページ応募フォーム
https://www.pref.tottori.lg.jp/dayorip/

クイズ 鳥取県を愛し、さまざまな形でつながる人々のファンクラブ「ふるさと○LOVE（ラブ）とっとり」。○に入るのは次のうちどれでしょう。

ヒントは特集

❶ 暮　❷ 来　❸ 駆

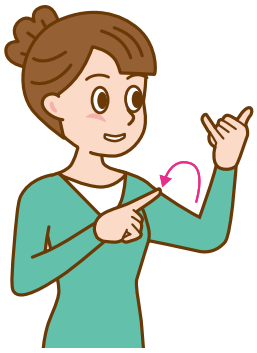
◎10月号のクイズの答えは「❶バイオ」でした。

手話を覚えてみよう……「人権を大切に」

〈手話は一例です〉

人権とは、「人間として幸せな生活を営むために誰にも奪うことができない権利」であり、全ての人に平等に与えられています。一人一人が相手を思いやり、人権を大切にしていきましょう。

同和問題、障がい者の人権に関する問題などさまざまな人権問題に関する学習会・講演会の情報を県ウェブサイト「とりネット」でお知らせしています。
https://www.pref.tottori.lg.jp/83352.htm



左手2指を立て、折り曲げた左腕に右手人差し指で力こぶを描く

伏せた左手甲に右手のひらをつけて円く撫で回す

監修／公益社団法人鳥取県聴覚障害者協会　☎0859-30-3720　F 0859-30-3131　https://torideaf.jp/

とっとり県政だより 12
2021（令和3）年12月号
編集発行／鳥取県広報課 〒680-8570 鳥取市東町1丁目220
[電話]0857(26)7840 [ファクシミリ]0857(26)8122 [Eメール]kouhou@pref.tottori.lg.jp

1日350gを目指して 野菜たっぷりレシピ

ホウレン草とエリンギの卵とじ

彩りと食感を楽しんで。

【協力】鳥取県食生活改善推進員連絡協議会

[材料]（4人分）

ホウレン草	300g
エリンギ	2本
卵	2個
バター	10g
油	小さじ1
塩・こしょう	少々

[作り方]

❶さっとゆでたホウレン草、エリンギを5cm長に切る。
❷フライパンで油を熱し、ホウレン草、エリンギの順に入れ、しんなりするまで炒める。
❸塩・こしょうで味を調え、バター、溶き卵を加えて、少し固まったら火を止める。

「かんで味わう」を心掛ける

よくかむことで、早食いや食べ過ぎを防ぎ、肥満や生活習慣病の予防・改善に。一口30回を目指しましょう。

お知らせ

多重債務の休日無料相談会

法律の専門家が解決に向けてアドバイスします。
（要事前申込。時間はいずれも午後1時30分～4時）

地区	日程	会場
東部	12月18日（土）	県民ふれあい会館（鳥取市扇町）
中部	12月19日（日）	倉吉交流プラザ（倉吉市駄経寺町）
西部	12月12日（日）	米子コンベンションセンター（米子市末広町）

問 申 県消費生活センター各消費生活相談室
・東部 ☎0857-26-7605 ・中部 ☎0858-22-3000
・西部 ☎0859-34-2648

南国・鹿児島の逸品をお取り寄せ

鹿児島県からのお知らせ

鹿児島県の「奄美大島・徳之島」が今年7月に世界自然遺産に登録されました。鹿児島県特産品協会の特設サイト「かごいろ」では、奄美地方の特産品を多数取り揃えています。奄美の逸品で南国気分を味わってください！

問 公益社団法人鹿児島県特産品協会
☎099-223-9177 F 099-227-0768
https://kagotokunet.shop-pro.jp/

広告

早めの冬支度！不用品を片付けて家をキレイにしましょう！

買取査定額 高価買取中!! 12/1～12/31

高価買取 即日現金 出張買取

これって売れるの？ 売り時っていつ？
金・プラチナ品以外にも幅広い買取りいたします！

ブランド品

バック/財布/小物 アクセサリー など他

金券・切手

テレカ/QUOカード 記念切手など他

金・プラチナ・貴金属

金製品/ピアス ネックレス/リング イヤリング など他

ブランド時計

ロレックス/オメガ ブルガリ/ショパール フランクミュラー など他 こわれている物でもOK!

アンティーク骨董品

壺（つぼ）/掛け軸 陶磁器/小道具 など他

メダル・金貨

記念金貨/記念ダル など他

ブランド食器

不揃いでも買取OK! ティファニーグラス・カップ 切子ペアグラス/お皿 など他

おたからや安長店
☎0857-30-6536
〒 鳥取市安長277
営 10:00～19:00
休 不定休 P 有

おたからや福庭店
☎0858-33-4323
〒 倉吉市福庭町1-101 伊藤ビル1-5号
営 10:00～19:00
休 不定休

古物商鳥取県公安委員会 第701020007455号 酒類販売業免許第411号

買取金額UPのコツです！
☑付属品は揃っている
☑まとめて売るとお得に

※広告は広告主の責任において掲載しています。広告内容などを県が推奨するものではありません。